

発行：ひたちなか市の環境を良くする会
 編集：広報委員会
 住所：〒312-8501 ひたちなか市東石川 2-10-1
 TEL：029-273-0111 内線 3312, 3313
 FAX：029-272-2435
 E-MAIL：kankyo@city.hitachinaka.lg.jp

環境から版

環境四季時計・夏祭り開催

100万人のキャンドルナイト@ひたちなか

ひたちなか市の環境を良くする会では、市民や会員が参加しやすく、環境について考えあう機会を広めていくことを目的に、今年度より「環境四季時計」と名づけた季節ごとの環境祭りを開催することになりました。

その第一弾として、夏祭り「100万人のキャンドルナイト@ひたちなか2011」を6月18日(土)に開催し、キャンドルの灯りを見ながら地球環境に思いを馳せる1日となりました。



当日は高校生会の協力も得て、

メイン会場「ふれ愛ひろば」にたくさんの方が灯されました。

催し物も盛りだくさん、おもしろ実験(地球大好きエコクラブ)・

オカリナ演奏(SORA)・環境劇(ワンス・エコーひたちなか)・詩朗読(橋本昭博氏)などなど。

サブ会場は表町やっちゃば跡で、地元の新鮮野菜・果物市「楽園市場」を開催。当日は雨模様だったにもかかわらず、延べ150人以上の来場者がありました。

そして会場外にもキャンドルナイトの輪が広がり、市内の喫茶店・飲食店など13店舗、勝田表町商店街80店舗、湊本町商店街43店舗、ひたちなか海浜鉄道湊線那珂湊駅などで、たくさんの方がそれぞれの場でライトダウンし、柔らかなキャンドルの灯りの中で過ごしました。この市内に点在している柔

今回の「100万人のキャンドルナイト@ひたちなか2011」は、「NPO法人未来ネットワークひたちなか・ま」との共催で開催しました。

5月連休明けから準備が始まり、週末には竹製ランタンアートや廃油キャンドルを作りました。

らかな光の輪を「キャンドルナイト+カフェマップ」に託し皆さんにお届けしました。

この「光のマップ」を来年・再来年と、私たちの住む街に広げていきたいと思えます。

3月11日から何日も、ローソクの灯りだけで過ごしました。言葉に尽くせないくらい、それぞれ思いがあったことでしょう。それがひとつになって、キャンドルナイトの夜、街に点在する灯りを絆として、希望の輪がつながり広がっていったらと祈るような気持ちでした。

「環境四季時計」は、秋祭りへと続きます。人が集い、つながることを楽しみつつ、みんなでひたちなか市の環境を良くしていきましょう!



竹のランタンアート

平成23年度総会開催

平成23年5月7日(土)大島コミュニティセンターで、平成23年度総会が開催されました。

詳しくは、4面で紹介します。

ひたちなか市の環境を良くする会ホームページ = ひたちなか市ホームページ → 各課ホームページ → 環境保全課

会員を募集しています

会員を募集しています。市内に在住、通勤、通学している方(個人又は家族)。市内で活動している団体、事業所。

・年会費(1口以上)		
個人・家族会員	1口	500円
団体会員	1口	1,000円
事業所会員	1口	2,000円

本会 HP 管理者
 公募中!!
 応募は E-mail で

『ひたちなか市の環境を良くする会』は、市民、民間団体、事業者及び市が互いに協力し、より多くの市民や事業者が、身近な自然や環境を大切にすることを育むとともに、環境保全行動の定着を図るため活動しています。

具体的な活動を計画し実行するのは、ごみ問題、温暖化防止、自然環境の3つの分科会が中心となっています。より多くの市民や事業者が参加・行動できるような事業を行いたいと張り切っています。

活動のようす
ごみ問題分科会

生ごみ堆肥化実証実験開始!



生ごみ堆肥化作業のようす

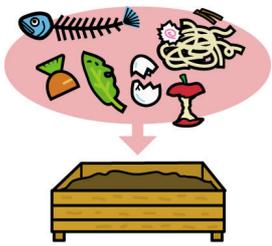
焼却ごみの減量を図るために、生ごみを資源とする堆肥作りの実証試験を那珂湊清掃センター裏手倉庫で6月20日より開始しました。

6月から7月15日までの4週間(月～金)、那珂湊学校給食センターの給食残渣と、おが屑、乾燥鶏糞を混合して熟成させます。4種類の配合で実証試験をします。

仕事の内容は、第一段階として1日に3名～5名を当番とし、平日の15時30分から17時まで給食残渣と、おが屑をよく混ぜて山にしておき、金曜日に5日分をまとめて、乾燥鶏糞を加え全体をよく混ぜ合わせて山積みしておきます。

第2段階は、7月21日から12月下旬まで毎週木曜日14時から15時30分まで、山積み堆肥の温度上昇を観察し高温(60℃～70℃)が2～3週間続いたら堆肥の切り返し(天地・内外反転)を行います。配合量によって異なりますが、3～6ヶ月間堆肥が熟成するまで2～3週間毎に行います。

堆肥作りは大変人手を要する仕事です。時間の都合のつく方は、どうかお手伝いください。その時間帯には当番が作業しております。



活動のようす
温暖化防止分科会

キャンドルナイト開催!

3月18日予定していましたが、日立製作所水戸事業所における環境管理システムの視察は、3月11日の地震の影響で延期になりました。

今年度から新たに実施する、環境四季時計「夏」の準備に入りました。「夏」の内容は全国的に実施されています、「100万人のキャンドルナイト」のひたちなか版です。

既に、何回か実施している「NPO法人未来ネットワークひたちなか・ま」との共催で開催しました。

また、キャンドルナイトの趣意書を市内の飲食店・商店街・事業所へ持参し、参加をお願いしました。ポスター、パンフレット、キャンドル、竹を利用したキャンドルアート等、ごみ問題・自然環境分科会会員の協力を得て準備ができました。(詳細は1面を参照)



那珂湊駅のキャンドル

今後は、7月15日(金)に勝田駅で「地球温暖化防止・節電啓発街頭キャンペーン」の実施や、茨城県が主催の「大好きいばらきエコチャレンジ2011」への参加、「フードマイレージの勉強会」、「生ごみ堆肥化事業」への協力と「環境四季時計・秋祭り」への協力を予定しています。

活動のようす
自然環境分科会

多良崎城跡の篠の伐採

昨年5月に多良崎城跡で自然観察会を行いました。その際、参加者から篠が侵入し、山野草の生育が遅れるか、数が減少しているのではないかと、そして城跡の遺跡などに影響があるのではと、心配する声がありました。

今後どのような対応策があるかは別として、とりあえず試験的に篠の伐採をすることにしました。伐採地点は城跡の烽火台の西側斜面に決め、この作業の安全を図るためザイルワークの勉強会を行ない、ザイルとヘルメットを着用しての作業となりました。

その作業は2月21日に18名、5月8日(予定は4月3日でしたが延期)24名の2回を行い合計500本の篠を伐採しました。



伐採後のようす



伐採のようす

伐採した篠は、有機野菜の栽培を行なっている方々が堆肥や野菜づくりに使用されました。



※扇風機の風を直接当てての就寝は危険です。



押し寄せる津波



地震で波打つ線路



災害ごみの山

3. 11東日本大震災

東日本大震災で被災された方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。1日でも早い復興を願っております。私たちは、自然災害の怖さを絶対に忘れないでしよう。

まだ、苦しんでいる人がいます。今、私たちにできることを考え、行動する時です。

～がんばろう！～

環境かわら版

『平成23年度総会』

『環境四季時計』承認される！

ひとちなか市の環境を良くする会の23年度総会が5月7日(土)午前10時より大島コミュニティセンターで開催され、22年度事業・決算報告、新たな事業の「環境四季時計」を含めた23年度事業計画・予算及び役員改選を提案・審議し、賛成多数により承認可決されました。

総会は、七井幹事の開会宣言の後、吉澤会員を議長に選出し始まりました。

渡辺会長は冒頭、「会が発足して丸3年が経ち、今年は4年目でいよいよ本格的に活動する年となるので、しっかりと進めていきたい」とあいさつしました。

また、来賓として本間市長、市民生活部 山村部長、鈴木副部長の出席をいただきました。



総会の様子

＝節電にご協力を＝

東日本大震災の影響により、電力供給がきわめて厳しい状況となっています。日中のピーク電力削減を目指して、節電へのご協力をよろしくお願いいたします。

＝節電の3つの取組＝

- 1 エアコン
 - 設定温度は28℃を目安に(節電効果10%削減)※設定温度2℃上げた場合
- 2 冷蔵庫
 - 設定を「強」から「中」へ
 - 扉の開け閉めを減らす
 - 食品を詰め込まない(節電効果2%削減)
- 3 照明
 - 日中は照明を消す
 - 夜間も照明をできるだけ減らす(節電効果5%削減)

※無理のない範囲で節電をお願いします

23年度事業計画案は、例年の事業のほか、今年度新たに、市民が参加しやすく環境について考えあう機会を広めていくことを目的に、春夏秋冬の四季ごとにテーマをつけた環境祭り「環境四季時計」の開催を提案しました。また、予算案は繰越金を含め約18万円規模を提案しました。

事業計画案では、「今までの活動は動機づけを図るものが多かった。震災を経験し節電に対する意識等が高まっているので、環境活動がますます重要になってくる。具体的に踏み込んだ内容を会として提案して行きたい。」との意見が出されました。

また、総会時に集まった義援金の1万3千710円については、ひとちなか海浜鉄道復興支援として寄付をしました。



編集者だより

震災の爪痕であるがれきの山を見ってきました。太い大黒柱が折れているのを目の当たりにしました。柱には背くらべの跡が刻まれています。改めて失ったものの大きさを痛感しました。復旧は日々進んでいます。失ったもの以上に大切なものを得るために日々一生懸命頑張るのみ。(文責・阿部)

団体・事業所会員紹介

【団体会員】

- エコカレッジひとちなか
- 食とみどり・水を守るひとちなか市民の会
- 生活クラブ生協 茨城ひとちなか支部

- NPO法人 生活支援ネットワークこもれび
- 地球大好きエコクラブ
- 津田げんき会
- 二中学区地域の輪をつくる会 環境部会

- ひとちなか市自治会連合会
- ひとちなか生活学校
- Mother earth
- NPO法人 未来ネットワーク
- ひとちなか・ま
- ワンネス・エコ・ひとちなか

【事業所会員】

- (株) カツタ
- 勝田環境(株)
- (株) 小松製作所茨城工場
- シナリー 櫻季(株)
- (株) セイミヤひとちなか馬渡店
- (株) バイオパワー勝田
- 日立工機(株) 勝田工場
- (株) 日立製作所水戸事業所
- (有) マキプランニング
- リコープリンティングシステムス(株)